



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和5年3月28日(火) 岐阜県発表資料

担当課	担当係	担当者	電話番号
農産園芸課	野菜果樹特産係	三和	内線 4119 直通 058-278-3582 FAX 058-278-2692

「飛騨・美濃伝統野菜」認証書授与式の開催について

本県では、県内各地で古くから栽培されている野菜や果物類などを「飛騨・美濃伝統野菜」として認証しています。

このたび、「春日はるな^{かすが}」を新たに「飛騨・美濃伝野菜」として認証することとし、下記のとおり認証書授与式を行います。

記

1 日時 令和5年3月30日(木) 13:00～13:30

2 会場 県庁 3階 会議室304

3 内容 (1) 「飛騨・美濃伝統野菜」認証書授与式

受領者：ふるさと春日地域づくり協議会 会長 林 孝之^{はやし たかゆき}

授与者：岐阜県農政部長 雨宮 功治^{あめみや こうじ}

(2) 意見交換会

会場内に「飛騨・美濃伝統野菜」のサンプル等を展示

4 新規認証品目の概要

品目名	栽培者	主な栽培地域	栽培戸数 栽培面積	栽培歴・特性
春日はるな	ふるさと春日地域づくり協議会	揖斐川町 (旧春日村、旧久瀬村)	46戸 423㎡	・昭和11年以前から栽培され地域に定着。 ・冬季に雪に埋もれても枯れず、春日地域を中心に定着。漬物や煮物の菜として利用。



[春日はるな]

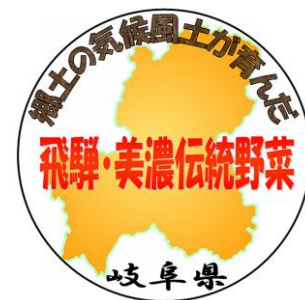


[栽培の様子]

<参考>

○「飛騨・美濃伝統野菜」認証要件

- ・本県で主に栽培されていること
- ・本県の気候風土により特性がみられること
- ・古く(昭和20年以前)から栽培され、地域に定着していること



(認証マーク)

○認証までの経緯

- ・令和4年 10～12月 各農林事務所において候補品目を選定
- ・令和5年 2月 1日 飛騨・美濃伝統野菜研究会で最終候補を選定
- 2月13日 飛騨・美濃伝統野菜認証委員会で審査
- 3月30日 飛騨・美濃伝統野菜として認証し、授与式を開催

○飛騨・美濃伝統野菜認証委員会委員(3名)

- ・大場 おおば しんや 伸哉 岐阜大学 応用生物科学部 教授 (植物生産管理学)
- ・山根 やまね きょうこ 京子 岐阜大学 応用生物科学部 准教授 (植物遺伝育種学)
- ・広田 ひろた いさお 勲 岐阜大学 応用生物科学部 助教 (農業生態学)

○飛騨・美濃伝統野菜研究会(6名)

岐阜県朝市連合会長、岐阜中央青果株式会社取締役部長、
JA全農岐阜園芸販売課長、県(農業経営課、農産物流通課、農産園芸課)

○現在の登録状況（31品目）

番号	品目名	栽培市町村
1	あきしまささげ	高山市（旧 高峠、舟川、國禰、上村、飛驒市（旧 古川町）
2	あじめコショウ	中津川市（旧 福岡町）
3	きくいも	恵那市（旧 岩村町）
4	菊ごぼう	中津川市（旧 中津川市、福岡町）
5	桑の木豆	山県市（旧 美山町）
6	沢あざみ	揖斐川町（旧 春日村）
7	十六ささげ	羽島市、本巣市（旧 糸貫町）
8	千石豆	岐阜市
9	徳田ねぎ	岐南町
10	西方いも	中津川市（旧 加子母村）
11	飛驒一本太ねぎ	高山市（旧 高峠、舟川）、飛驒市（旧 古川町）
12	飛驒紅かぶ	高山市（旧 高峠、舟川、國禰、上村）、飛驒市（旧 古川町）
13	まくわうり	本巣市（旧 真正町）
14	守口だいこん	岐阜市、各務原市（旧 川島町）
15	わしみかぶら	郡上市（旧 高鷲村）
16	堂上蜂屋柿	美濃加茂市
17	弘法いも	本巣市（旧 根尾村）
18	瀬戸の筍	中津川市
19	種蔵紅かぶ	飛驒市（旧 宮川村）
20	半原かぼちゃ	瑞浪市、恵那市、可児市
21	伊自良大実柿	山県市（旧 伊自良村）
22	紅うど	恵那市（旧 上矢作町）
23	藤九郎ぎんなん	羽島市、瑞穂市（旧 穂積町）
24	南飛驒富士柿	下呂市
25	高原山椒	高山市（旧 上宝村）
26	島ごぼう	岐阜市
27	久野川かぶら	下呂市（旧 下呂町）
28	春日きゅうり	揖斐川町（旧 春日村、旧 久瀬村）
29	春日豆	揖斐川町（旧 春日村、旧 久瀬村）
30	こんぶり	揖斐川町（旧 春日村）
31	春日はるな	揖斐川町（旧 春日村、旧 久瀬村）